

## 会 議 結 果 の お 知 ら せ

令和7年度第3回宮古市市民交流センター運営協議会を次のとおり開催しました。

令和8年3月3日

宮古市市民交流センター運営協議会

- 1 開催日時  
令和8年1月30日（金） 午後1時30分～午後2時25分
- 2 開催場所  
宮古市市民交流センター 会議室1・2
- 3 議題
  - (1) 令和7年度宮古市市民交流センターの利用状況について
  - (2) 令和7年度宮古市市民交流センターの催事について
  - (3) 市民交流センター利用者からの意見聴取について
  - (4) その他
- 4 会議の概要  
別添のとおり
- 5 問い合わせ先  
市民交流センター 電話0193-63-4166

## 令和7年度第3回宮古市市民交流センター運営協議会

### 1 出席者（10名）

髙茂樹会長、澤口強委員、小笠原香織委員、阿部亮子委員、盛岩幸恵委員、坂下勝一委員、坂本智子委員、佐可野瑞穂委員、八谷光介委員、梅澤良子委員

### 2 欠席者（5名）

宮本淳一郎副会長、竹谷八千代委員、元田利喜委員、八島彩香委員、武藤元委員

### 3 事務局出席者（5名）

市民生活部長 西村泰弘

市民生活部市民協働課長 和美邦彦

市民生活部市民協働課市民交流センター所長 小林康雅

教育委員会生涯学習課中央公民館主任 木村良子

市民生活部市民協働課市民交流センター 佐々木真美子施設運営事務員

### 4 傍聴者

なし

### 5 議事等

(1) 令和7年度宮古市市民交流センターの利用状況について

令和7年度の利用状況について事務局から報告した。

(2) 令和7年度宮古市市民交流センターの催事について

令和7年度の催事について、事務局から説明、審議を行った。

(3) 市民交流センター利用者からの意見聴取について

利用者からの意見聴取について説明、審議を行った。

(4) その他

特になし

質疑応答内容

質問・意見	回答
<p>【議題(1)「令和7年度宮古市市民交流センターの利用状況について」】</p> <p>(委員)</p> <p>一時避難所の維持・強化に努めると資料に記載があるが、センターだけなのかまたは市全体に関する強化のことなのか。</p> <p>(委員)</p> <p>一日であっても非常食等のケアをしているのか。</p> <p>(委員)</p> <p>市民交流センターの管理をしている上で例えば掃除等で問題となっていることがあるか。</p> <p>(委員)</p> <p>トイレのゴミ箱にペーパータオル以外のゴミを捨てられているようだが、他の公共施設によってはゴミ箱を置いていないところもある。市民交流センターの方針として今後どうするか。一つの解決策としてゴミ箱を置かないという考えはな</p>	<p>(事務局)</p> <p>一時避難所として避難した方が安心して過ごせるよう対応して参りたい。これは全部の避難所でも同様に努めている。</p> <p>(事務局)</p> <p>具体例として、12月9日の津波警報では約130名の方が避難し、密にならないよう多くの部屋を開放した。また、車イス利用の方や小さい子供を連れた方など多様な避難者を受け入れたことから、平素から準備を整えておきたい。</p> <p>(事務局)</p> <p>毛布、ペットボトル保存水、アルファ米などを提供している。携帯の充電器も準備して利用していただいた。</p> <p>(事務局)</p> <p>利用者の中にはテーブルの上に飲食したゴミを置いたまま帰る等マナーが悪い方もいるので注意して施設管理をしている。また、イベント開催時は駐車場が混雑する場合があるので、庁舎を管理する部署と連絡を取り公用車の移動などお願いしている。</p> <p>(事務局)</p> <p>市民交流センター・市役所庁舎ともに、ペーパータオルを設置しており、トイレ内のゴミ箱設置は必要である。ペーパータオル以外のごみを捨てる方があることから、注意喚起の表示をして管理している。</p>

いのか。

【議題(2)「令和7年度宮古市市民交流センターの催事について」】

(委員)

10月の市民交流まつりにおいて、正面玄関のところで野菜、果物を販売していた。市民交流センターでは物販できないと認識しているが、このことを確認したい。

(委員)

10月の市民交流まつりではイベントごとに参加者数が記載されているが、他の祭りは全体での参加者であるのはなぜか。

(委員)

①市民交流まつりは催事毎に詳細な参加者数を集計しているもの、全体での700名～800名と概数で集計しているものがあるがその理由は何か。

(委員)

12月の市民交流フェスタは市民から企画を募集し開催した点は、市民交流センターの目的にふさわしい運営だと思う。今後も続けていただきたい。

(委員)

イベントに対して交流センターでの集約人数目標はあるのか。

【議題(3)「市民交流センター利用者から

(事務局)

販売に関しては脱炭素フェスタで行ったもので、担当課で庁舎外の正面玄関前ピロティの利用許可等の手続きをしたものである。

(事務局)

それぞれの参加者数は担当課からの報告で、延べ人数を取りまとめた内容を記載している。

(事務局)

イベントの企画や開催方法で集計のしかたが異なっているが、可能な限り、詳細な人数集計となるよう努めたい。

(事務局)

来年度も同様に計画したい。

(事務局)

イベントは前年度の参加者以上を目標としながら、モノづくりなど人数制限があるもの、講演会やコンサートのような多数の集客催しもあるので、企画ごとに多数参加していただけるよう工夫して参りたい。

【意見聴取について】

(委員)

調査は紙とWeb方式とある。アンケートはどのように周知するのか。来館者に配布するのか

(委員)

紙媒体アンケートは館内に配置しておくのみか、積極的に来館者に配布し協力依頼する予定か。

(委員)

3月7日にもイベントが予定されているので窓口に置くだけではなく、来場者に配布しアンケートに協力いただくよう対応して欲しい。

(委員)

QRコードを配布する他、QRコードの掲示場所を決めているのか。

(事務局)

私から、説明を補足する。以前、委員から利用が多い高校生を登用してはどうかという意見をいただいている。高校生が委員になれないことはないが、一人の意見を聞くよりは、高校生に協議会に出席していただいて意見を聞いたり、アンケートで意見を聞く方がより多くの声を聞けると考え、今回はアンケートの実施について提案させていただいた。

(事務局)

Webの調査方法は、市のロゴホームシステムを利用する。スマートフォン等でQRコードを読んでもらうと、回答フォームに繋がり回答入力してもらう仕組みある。ホームページやSNS等を通じ協力していただきたい考えである。

(事務局)

館内に配置するとともに利用者に配布し、協力していただきたいと考えである。

(事務局)

多くの方が交流プラザ等を利用しているので、テーブルの上にQRコードを記したチラシを配置し、高校生や中学生をはじめ利用者に気軽にアンケートに協力していただきたいと考えている。

<p>(委員)        テーブルにQRコードを配置すれば、気軽にアンケートに回答してもらえると私も同じことを考えていたので、是非お願いしたい。</p> <p>(委員)        QRコードを利用したアンケートなので、上に別のQRコードを張る等悪用されないよう防犯面も気を付けて実施して欲しい。</p> <p>(委員)        市民交流センターでこのような調査を行うのは今回初めてか。</p> <p><b>【議題(4)「その他」】</b></p> <p>(委員)        議題(3)「市民交流センター利用者からの意見聴取」に関して、施設の利用が多い高校生を委員としてお迎えし、一緒に議論したいという想いで提案させていただいた。「一人でも多くの意見を聴取できれば」という考えもあり、高校生に協議会に出席していただいて意見を聞くことができれば、私が提案した「委員として参加してもらおう」ところに近いのかなという印象を受けた。(意見)</p> <p>(委員)        利用者の意見を集め、集約し運営に反映していただくよう取りあえずは初めの一歩として進めることでよろしいと思う。</p> <p>(委員)        今後の運営協議会はいつ頃の開催を予定しているか。</p>	<p>(事務局)        市民交流センターとして初めてだと思う。</p> <p>(事務局)        5月から6月の開催を予定している。</p>
--	---